

- ➡ A オフコンシステムでデータ活用するには**プログラム料金が高価**すぎて十分に使いこなせない。
- ➡ B オフコン詳細データは請求書を発行すると**データ消去**されてしまい、分析情報が無い。
- ➡ C オフコンシステムで戦略的機器接続を行うには**機器が高価**で十分な設備投資が出来ない。
- ➡ D オフコン簡易言語やパソコンは使用はできるがオフコンデータだけでは**情報不足**である。
- ➡ E 複数システムを同一オフコン内部で処理しているが、**システム間データの整合性が無い**。
- ➡ F オフコンからパソコンシステムへの移行には**高額なソフトウェア投資**が掛かってしまう。
- ➡ G **パソコンシステムは不安定**で自社では使いこなせない。
- ➡ H 何故か？ 必要なデータが**必要な時**に出てこない。

頼りになってますか？

思い当たる課題がありますか？課題解決とその方法是对应策例にてご案内します。

オフコン診断担当メンバー(データ活用をテーマに活動しているメンバーです)

SystemEngineer 上松 克次
katuji uematu

ITCoordinator 土橋 康夫
yasuo tuchihashi

BusinessConsultant 反町 清
kiyoshi sorimachi

～経歴～

～経歴～

～経歴～

オフコンのシステムエンジニアとしての長い経験からオフコンの限界を知りパソコンシステムの良い点に着目、オフコンとパソコンのシステム融合をテーマにしている数少ないオフコンシステムとパソコンシステムをこなすマルチシステムエンジニアとして、各プロジェクトに参画している。活動テーマは

元株式会社テクト常務取締役として倒産から新規事業創生の経験を生かし、現在はITコーディネータ協会埼玉支部に席を置きITコーディネータ補として埼玉県中小企業振興公社委託指導員として指導に従事。SWOT分析/バランスカード等の手法を使用し具体的な指導が特徴。テーマは

IT PRO・Serviceをシステムサポートコンセプトに置き、Action Programを提唱、コンピュータの本来の力である戦略的活用をシステム構築コンセプトに置き『ホスト・パソコン連携システム』をオフコンユーザ様を中心にコンサルティングを行っている。ユーザ様で培ったノウハウに定評がある。テーマは

「データ活用は簡単に出来る」

「データは語る“勝利は我にあり”」

「データの活用と攻めの運用」

今の時代コンピュータシステムの全面入れ替えのための多額の投資が出来る企業はそう多くはありません。しかしながら、状況の変化に対応する経営革新やそのためのシステム構築を考えない経営者も又、少なくありません。



オフコンユーザのための
ユーザー向けサポート
パソコンデータベースの併設で
もっとシステムは良くなります。

ビジネスサポートネットワーク事務局

事務局：有限会社 ビーコンシステムズ

ごあいさつ

拝啓 各企業経営者様におかれましては、厳しい経営環境の中、データ活用とりわけホストコンピュータデータの真の活用と運用により、タイムリーな販売戦略・経営戦略の実現を望むものの現実には戦略としては活用できず壁に突き当たっているユーザー様が多く「オフコンホストコンピュータだけでは期待出来ない」のが実情です。現実にはまさに請求書発行専用機の感があります。このたびは「オフコンのデータ活用における課題とその対応」についてオフコンシステムとパソコンシステムの良い点をそれぞれ活しご提案申し上げます。

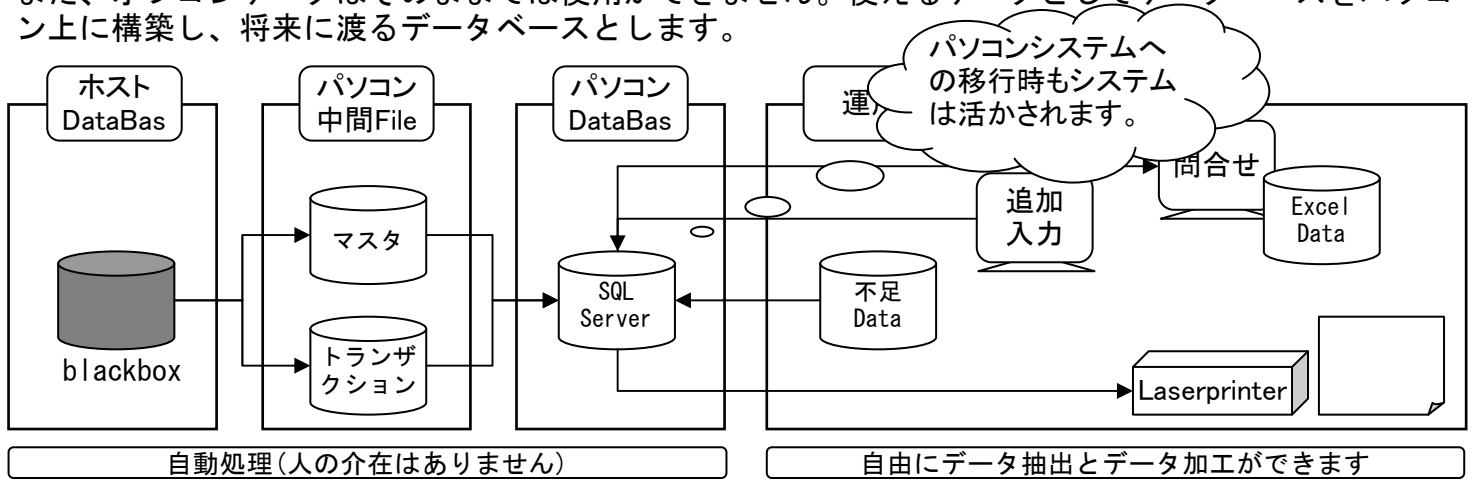
敬具
有限会社ビーコンシステムズ 代表取締役 反町 清

オフコンのデータ活用における課題とその対応について

オフコンシステムではプログラム料金が高価すぎてデータ活用に十分なシステムを作成できず、また、記憶装置が高価な世代からのソフトウェアをそのまま使用しているために時代の変化に合わない上に、詳細データは毎月印刷すると月次更新と称してデータは消去されてしまい、データ分析できるデータが残っていません。戦略的機器接続を行うには機器が高価で十分な設備投資が出来ない事もあります。機能面ではオフコンでは半角テキストが扱えない等の取り扱いデータに制約がある事を含めデータベース内に情報不足が発生しています。また、複数システムを同一オフコン内部で処理しているが、システム間データの整合性が無い。などパソコンシステムへの移行をするにも高額なソフトウェア投資が必要となってしまう。が、まだまだパソコンシステムは不安定で自社では使いこなせない等課題は山積ですが、その課題解決とその方法について、ご提案申し上げます。

対応策例

基本的に高価なオフコンソフトは使用せずに、パソコンシステムへの移行に備えてパソコン上のシステムを作成します。そのためにデータベースは正規なデータベースを使用します。また、オフコンデータはそのままでは使用できません。使えるデータとしてデータベースをパソコン上に構築し、将来に渡るデータベースとします。



このまま切り離さずに f a x 下さい。
F a x 番号 0495-33-7400

アンケート

日付：平成____年____月____日

- 当オフコン診断は如何ですか 共感する 共感しない
- 「共感する」にCheckされた方へ質問 検討したい 検討しない
- 「共感しない」にCheckされた方へ質問 オフコンで充分 実施している 実施できない
- 「実施できない」にCheckされた方へ質問 データに気遣い 予算が無い 意味が無い
- 詳しい説明を希望されますか 希望する 希望しない

貴社名	部署名
電話	F a x
ご芳名	役職名

アンケートありがとうございました。ご希望者へは弊社より確認のお電話をした上でお伺いさせて戴きます。